

今日はいじめについて考える日になっています。私からは天下茶屋小学校からいじめをなくすために、そして新しいいじめが起きないように、皆に心がけて欲しいことをお話しします。

「いやだ やめて」という言葉や、これと同じ意味の言葉を相手が言ったときは、相手にしている事をすぐにやめるようになります。

ただ、「いやだ やめて」を大きい声で言ってくれれば、みんなはすぐにやめられると思いますが、大切なことは小さい声で、時には声にならないような小さな声で「いやだ やめて」と相手が言った時に、それに気づけるかどうかです。

相手からされていることが、本当に辛いとき、怖いとき、悲しいときには「いやだ やめて」と心の中では大きく叫んでいても、本当の声にはならないかもしれません。それをしっかりと聞ける子、声にならない声に気付く子になってほしいのです。

また、やっている人には「いやだやめて」が聞こえなくても、周りの人が聞こえるかもしれません。あるいは、声にな

らない心の中の「いやだ やめて」に気付くかもしれません。

その時は、やっている人に「「いやだ やめて」って思って
いると思うよ。」と教えてあげてください。

「いやだ やめて」という言葉や、これと同じ意味の言葉
を相手が言った時、あるいはそれに気づいたとき、さらには
まわりの人から教えられたとき、そんな時は、相手にしてい
ることをすぐにやめましょう。

天下茶屋小学校のみんなが一人残らず明るく、楽しく学
校で生活できるように、この学校をいじめゼロの学校に
しましょう。